



ロータリーは
世界をつなぐ



RI第2510地区 留萌ロータリークラブ

会報

2019 ▶ 2020
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ
会長目標

クラブの活性化と行動は
世界・地域に向けて

会長／福士 幸子 幹事／串橋 伸幸

プログラム

(第31号・第32号)合併号

- 本日
「創立記念夜間例会」
- 次週予定
60周年準備例会

No. 2861

第31回 2月26日

出席報告

前
例
会

会員総数	31名
出免会員	2名
出免出席	2名
基準会員出席	22名
出席率	75. 86%

前
々
会

第28回 2月5日

欠席会員	13名
内メイクアップ	2名
修正出席率	62. 74%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

🖋️ 会長報告

1. 来週創立記念夜間例会が開かれます。1961年2月1日メンバー26名で設立された留萌クラブが満59歳を迎えます。60周年に向けて、周年事業もさることながら、今後のクラブ運営を考える上で良い機会だと思います。また古希・還暦のお祝い、山根会員の送別会も兼ねていますので、全員参加をお願いします。

させていただきます。ご希望の方は燕副幹事までご連絡願います。現在2名の申し込みがあります。

📁 幹事報告

- ロータリーリーダーシップ研究パート1開催の案内が届いております。出席対象者は、次年度会長・幹事、熱意のある会員となっています。
- ロータリー手帳の申し込みを本日で締め切ら

👥 委員会報告

親睦活動委員会

西谷委員長

先ほど会長報告でもありましたが、次週例会は創立記念夜間例会と古希・還暦のお祝い、山根会員の送別会を湯豆腐会と兼ねて開催いたします。明日出欠締め切りになっておりますが、現在、22名出席、7名欠席、2名の出欠がまだとなっております。今回、山根副委員長のプロデュースで面白い企画を考えておりますので、ご期待ください。

ニコニコBOX

- 本日は西谷会員の実務的なお話、楽しみにしています。 福士会長
- 本日の例会の卓話を担当いたします。 西谷会員
- 山根会員の後任松本さん、留萌ロータリークラブへようこそ。 関野会員
- 後任の松本をよろしくお祈りします。 山根会員

前 回	543,000円
今 回	5,000円
累 計	548,000円

プログラム

会員卓話「外国人技能実習制度と

受入の仕組みについて」

ワールドリード事業協同組合

理事 西谷 英樹会員

今現在、我が国は雇用不足という問題を抱え、特に地方の人材不足は非常に深刻な問題となっております。皆様も何かしら雇用の問題については興味があるのかな、という事から本日渡邊例会運営委員長さんの依頼によりお話する機会を得ました。先日、雇用を希望する企業が数社ありまして1月16日からベトナムのハノイの方へ行って参りました。その中で色々な課題、企業が抱えている問題などを事業者さんからお聞きして、我々が地方企業の方が事業をやっているように支援していきたいと考えております。

私は、このワールドリード事業協同組合という所の理事をさせていただいておりますが、この会社は前身がありまして、アジアンジーという全国規模の協同組合でして、北海道支部という位置付けでした。その活動の中で、企業から上納金というか本部会費が高いのではという話がありまして、北海道独自の組織を立ち上げようと考え、ワールドリード協同組合を立ち上げました。北海道支部で扱ってきた外国人実習生はそのままワールドリードで引き受けて、活動

を再開いたしました。

まず、技能実習制度の仕組みについて説明をさせていただきます。技能実習制度は、国際貢献のため、開発途上国等の外国人を日本で一定期間3年、最長で5年間に限り受け入れ技能実習をする制度で、平成5年に制度を創設いたしました。技能実習生は、入国直後の講習期間以外は雇用関係の下、労働関係法令等が適用され、現在全国に37万人在留しております。技能実習制度の受け入れ機関別のタイプとして2種類ありまして、団体監理型と企業単独型の2種類があり、団体監理型が97%以上を占めており、企業単独型はトヨタなどの大企業が独自に行っている技能実習制度です。団体監理型は非営利の管理団体が技能実習生を受け入れ、傘下の企業等で技能実習を実施しますが、中小零細企業のほとんどがこの制度を利用しています。

まずは監理団体が送り出し、国の送り出し機関、今は一番多いのがベトナムですが、そのベトナムの送り出し機関と我々ワールドリードが契約を交わします。そして、我々監理団体が外国人技能実習機構という法務省と厚生労働省の所管している団体があり、そこに監理団体の許可申請を行い、監理団体としての許可をいただいて、技能実習生の受け入れ申し込みを企業から受け付けます。あらゆる職種があり、現在81職種、145作業の外国人を受け入れる事ができます。受け入れ企業から今年2名、来年2名、再来年2名、計6名体制の受け入れを申し込む等、管理団体に実習生の申し込みをいたします。それを基に、送り出し機関は技能実習生候補者を応募します。送り出し機関は学校等も運営していますが、試験面接等をして試験に受かった方が送り出し機関の学校等に入学をします。その中で約6ヶ月間かけて日本語等を習い、日本文化を学びます。クラスによっては建設や介護といったようにクラス分けして勉強をさせます。そして、受け入れ企業が監理団体と一緒に送り出し国、ベトナム等に行き、採用試験を行い、体力測定、健康診断を行います。ベトナムは栄養関係から視力が悪い人が多いので、試験に受かりたい一心で視力は1.5と申告し、実際は0.6

しかなかったりという事もありますので、しっかり把握するために色盲テストも行います。筆記試験等、全て点数を付けて判断し、最終的に1～4位までの子が選ばれる確率が90%以上です。中には好みで選ぶ経営者の方もいらっしゃいますが、3年間の実習で会社で働いてもらうので私たちも経験上、経営者の方にお知らせをいたします。それでも好みの方を雇うのはその企業のことで、こちらは関知いたしません。企業の方で畜産農家等の方は生き物を扱っていますので、どうしても現地に行けない方々もいて、スカイプを利用して面接を行ったりいたします。それで現地に行かなくても、その面接で研修生を決定する事もできます。基本的には現地へ行って面接をする方がほとんどですが、受かった人は翌日両親を呼んで、この企業との契約内容について、賃金や待遇、企業のPR動画を見てもらって、子供たちと最低3年は会えなくなるので両親の了解を得て、初めて企業と実習生の間で雇用契約を結びます。そこで企業側が、この実習生にどのような実習計画で仕事をさせるかという事で、仕事の内容から色々な事を決めて実習計画作成をして外国人技能実習機構の方に申請し、どのような仕事で何時間働かせ、1ヶ月何時間仕事をさせるのか、残業に対してはどんな手当がつくのかなどを決めて申請し、その申請が通って初めて監理団体の方へ許可が出ます。この許可をいただかないと実習生は日本へ行けないので、許可をいただいたら、送り出し機関に連絡を入れ実習生に連絡し、出国の準備をいたします。監理団体の方は、日本に来るにあたっての入国在留管理局に在留資格認定証明書をもらい、監理団体から送り出し機関を通して在留資格認定証明書を実習生候補生がもらい、在外公館にビザの申請、ビザ発給を受けます。それにより入国が可能になります。

次に技能実習の流れですが、技能実習は技能実習1号、2号、3号に分かれ、1年目の技能実習1号では入国した際に原則2ヶ月の講習を受けてもらいます。一次産業の場合は1ヶ月間に短縮される場合もあります。この実習を経て初めて企業に引き渡します。この間に日本語能



力検定4級を持っていないと基本的にはこの場所には来れません。この3年間に3級程度の語学力を持つ事が目標で、4級が小学校2年生程度、3級が小学校5～6年程度の語学力になります。子供と話す上で、小学校5～6年生になると日常会話で支障をきたす事は無いと思いますので、そのレベルになる事が目標です。

また、監理団体としては優良な監理団体である事、受け入れ企業は3年以上受け入れてトラブルなどを起こしていない企業は優良企業として認定されるので、一度1ヶ月間一時帰国はしますが5年まで延長され、日本語検定2級(中学校2年生程度)レベルの語学力を身に付けると日本語企業の通訳として通用するようになり、ベトナムへ帰ってからの仕事の範囲が格段に広がります。基本的には3年実習が多いです。

技能実習制度の現状ですが、現在367,707人の技能実習生が日本へ来ています。受け入れ人数の多い国はベトナムが51.4%で、中国が22.1%、その他、フィリピン、インドネシア、タイとなります。昔は中国が圧倒的に多かったのですが、経済発展により中国から日本に来る魅力がなくなり、現在ではベトナムからの実習生の受け入れが多くなっており、そのベトナムも4年前の月平均賃金が15,000円～20,000円だったのが4年間で25,000円～30,000円に賃金が上昇しています。私たちの企業も現在はベトナムが中心で、ハノイ、ダナン、ホーチミンの3つの学校で採用しています。

それではどのような職種の方が実習生として来日しているのかと言うと、圧倒的に食品関連職種で、いわゆる2次産業、留萌で言えば井原水産や加藤水産で、中国人から始まって10年以

第30回 2月19日(水) 天候/曇

上の実績があります。次が機械金属関係で、いわゆる工場と呼ばれる技術関係で、日本の技術は世界的に優れておりますので、ここに実習生としてくる方が圧倒的に多くなっています。そして最近多くなったのが建設関係職種で、オリンピック需要や高度成長期の時に作った橋や道路の作り替え等により、建設業は仕事はたくさんあるが団塊の世代の退職により人材がいないという事で募集をしています。留萌の企業では堀口組さんが外国人を2年くらい前から入れ始めています。人がいれば仕事が取れるという事で、元受けよりも下請けの企業に外国人を受け入れる企業が増えています。先ほど言いましたが、監理団体型の受け入れが全体の97.3%を占め、企業単独型は2.7%になります。

技能実習制度移行対象職種、作業一覧があります。少し見にくいですが、81種145作業で、1次産業系では漁業の養殖関係、あとは農業があります。建設業ではロータリーの大嶋組さん等が大工工事、型枠工事、蔦、鉄筋組立、タイル張りなど左官業等がありますので、建設業などは入れやすい環境にあります。食品関連業では食品の製造加熱性水産加工業、ハムベーコン製造、総菜製造などがありますが、実は留萌の蛇の目さんがある監理団体を通して申し込みをして、今月21日からベトナムのハノイに面接に行く事になっておりましたが、中身が少し怪しいとの事から私の所へ問い合わせが来まして、調べてみると、蛇の目さんはお寿司屋さんですが、これから総菜に力を入れたいので募集するとの事でしたが、実は総菜加工製造の縛りでは総菜加工の設備を持っていないといけない事や1日750食を毎日作って売れる企業となっているので、蛇の目さんの会社は総菜加工で募集するにはグレー状態という事でお知らせをいたしました。頼んだ監理団体にはすでに渡航費も支払ったという事でしたが、調べてみると機構側の回答は×という事で、万が一蛇の目さんがベトナムへ行って実習生の面接をして半年間勉強をして、日本に連れて来てても入管で許可されずに帰国を余儀なくされ、その実習生は二度とこのようなチャンスが無くなってしまいますので、

その子たちの人生を狂わさず良かったと考えるしかありません。渡航費は残念ながら返ってこないそうです。それと、あとは繊維衣服関係と機械金属関係ですが、機械金属関係では留萌で森田自工さんに多くの外国人実習生が来ていますので、車業界でも受け入れやすい環境となっています。その他では、家具製作やダンボール箱製造、ビルクリーニング、ビルの清掃会社などが引き受けており、今年に入ってやっと介護の分野で外国人を受け入れできるようになりました。ただし、介護関係の仕事は大変難しく、監理団体としてこの介護関係に送り出すのは、医療大学などの生徒を集めて送り出しています。仕事に関してはほしいこのようになっています。

私たち監理団体の許可基準として、営利を目的にしない団体である事が一番重要で、商工会議所、商工会、中小企業団体、職業訓練法人、農業協同組合、漁業協同組合、公益社団法人、公益財団法人などが受け入れております。業務の実施基準としては、実習実施者(企業)に対する定期監査が必要で3ヶ月に1度以上回れる団体である事、技能実習の実施状況の現地確認、技能実習責任者及び技能実習指導員から報告を受ける事、在籍技能実習生の4分の1以上との面談、実習実施者の事務所における設備の確認及び帳簿書類等の閲覧、技能実習生の宿泊施設等の生活環境の確認。これらの事すべてを満たして監理団体として認められます。

技能実習に関する2国間取り決めについてですが、これらの作成については日本と送り出し国が技能実習を適正かつ円滑に行う為に連携を図る事を目的としています。両国共通の事項として技能実習制度についての定期的な意見交換場を持つとの事ですが、これらの取り組みを作成している国は、ベトナム、カンボジア、インド、フィリピン、ラオスなど計14か国と協定を結んでいますので、これらの国々から実習生を受け入れる事ができます。技能実習生の数として、基本人数枠というものが決まっており、何人でも受け入れする事はできず、受け入れ企業の職員の総数で決まり、30人以下の企業では実

習生は3名、40名以下では4名、50名以下では5名の実習生を受け入れる事ができます。ただし、この基本人数枠は1年目の1号で、2年目の第2号になると常勤職員の総数の2倍、3年目の第3号になると常勤職員数の3倍、つまり30名以下の企業では3年間で9名の実習生を雇う事ができる事になっております。

最後になりますが、自分の所で実習生を入れてみようとか、知り合いの所で実習生を使いたいという方がおりましたら、ぜひ私の所まで連絡を頂ければ説明に上がる事ができますので、よろしくお願ひいたします。

プログラム

(第31号・第32号)合併号

- 本日
60周年準備例会
- 次週予定
-未定-

No. 2862
第32回 3月25日

出席報告

前例会

会員総数	31名
出免会員	2名
出免出席	2名
基準会員出席	29名
出席率	100%

前々会

第29回 2月12日

欠席会員	12名
内メイクアップ	2名
修正出席率	68.96%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

🖋️ 会長報告

1. 2月28日午後6時30分より、第9回定例理事役員会委員長会議を開催いたします。出席義務会員はよろしくお願ひします。

- 古希・還暦おめでとうございます。渡部会員
- 山根会員、ご栄転おめでとうございます。
大嶋直前会長

📁 幹事報告

●芦別ロータリークラブより3月例会案内を受領しました。

- 森会員、西原会員おめでとうございます。山根さん、山根さん、山根さん。イヤです。
燕 会員
- 古希 森会員、還暦 西原会員、ご栄転 山根会員、本日は誠におめでとうございました。
関野会員

👤 ニコニコBOX

- 古希・還暦おめでとうございます。山根会員 苦小牧でも頑張ってください。 福士会長
- お世話になりました。ロータリーは最高の思い出です。皆様に感謝致します。 山根会員
- 本日はお祝いありがとうございます。
森 会員
- 本日はお祝いありがとうございます。
西原会員

- 古希 森会員、還暦 西原会員、ご栄転 山根会員、本日は誠におめでとうございました。
青山会員

前 回	548,000円
今 回	28,000円
累 計	576,000円

 プログラム…………… 創立記念夜間例会 / 慶祝・送別会

